



日本最南端の自然文化都市



ISHIGAKI



最新技術で環境保護と公害防止

石垣市クリーンセンター

石垣市クリーンセンターの竣工式が11月25日午後3時から、同センター内で行われました。

同センターは、県内初の流動床式焼却方式を導入し、環境を重視して建設され、県内初の最新の設備、監視設備等、公害防止を最優先とした最新技術を備えております。また、運転の自動化からエネルギーの省力化など、あらゆる設備が環境保護のため設置されています。

完成したクリーンセンターは、赤瓦の屋根が周辺の景観に調和した焼却施設となっており、11月26日から供用開始されております。(7面に続く)

石垣市の情報をインターネットで発信しています
URL <http://www.city.ishigaki.okinawa.jp>

1997年 12月号
No. 315

(平成9年12月10日発行)

人口と世帯数

総人口 43,487 (+ 67)

男 21,884 (+ 16)

女 21,603 (+ 51)

世帯数 15,636 (+ 6)

(平成9年10月末日現在)

市制50周年をふりかえる



Jリーグ清水と平塚が記念試合



人間国宝玉那覇有公氏作品展



サッカーパークあかま



石垣—福岡直行便就航

サッカーパークあかまオープン

市制施行五十周年式典が七月十日に開催され、人間国宝の玉那覇有公さんが名誉市民として顕彰され市民に大きな勇氣と誇りを与えました。

「島ぬ美しや・心美しや」と題した「石垣市観光立市宣言」が行われ世界につながる世とびあ・いしがきを世界に発信しました。サッカーパークあかまのオープン、石垣市クリンセンターの竣工や大演信泉記念館の落成は、半世紀を迎えた石垣市に新たな歴史を記すことになりました。

市内二十番目の真喜良小学校の開校、福岡及び名古屋への直行便の開設、全国的なアイドルである「きんさん・ぎんさん」の来島は明るい話題を提供しました。この一年の出来事を写真とともに振り返りたいと思います。

1月

- 1日 世界平和の鐘新春平和祈念鐘打
- 6日 仕事始めの式とシンボルマーク・標語の表彰式
- 6日 新年名刺交換会
- 7日 J A八重山郡が「初出荷式」
- 8日 石垣島和牛改良組合が「初出荷式」
- 8日 消防出初式
- 9日 石垣島製糖操業開始
- 10日 台湾の国立復興劇芸実験学校の技芸訪問団が八重山公演を開催
- 10日 沖繩平和祈念チャリティー絵画展
- 10日 八重山高校が若手県立盛岡第四高校と姉妹交流
- 12日 こども博物館教室メンバーが石垣島誕生の秘密を学習
- 15日 成人式典を開催
- 18日 新春たこあげ大会優秀作品展示会
- 19日 市職員の災害時の初期初動体制訓練を実施
- 20日 八重山圏域の課題解決に向けて大演市

2月

- 1日 サッカーパーク「あかま」竣工式
- 1日 石垣—福岡直行便（ANK）が就航し歓迎・出発セレモニーを開催
- 4日 石垣—台湾間の航空路線早期開設について国に要請行動を展開
- 4日 Jリーグ「清水エスパルス」がサッカーパークあかままでキャンプイン
- 5日 石垣市現任者（一般職員）、管理者等の研修を実施
- 8日 （旧正）生年を迎えた八十五歳と百歳の長寿者に頌状と記念品を贈呈し長寿を称える
- 8日 新石垣空港環境検討委員会が第一回会議を開催
- 11日 Jリーグ「ベルマーレ平塚」がサッカーパークあかままでキャンプイン
- 12日 サッカーパークあかま「ベルマーレ平塚」と「清水エスパルス」が開設記念試合
- 17日 中華民国経済関係訪問団が台北市を訪問し経済交流等について討議
- 20日 登野城地下水源地建設工事完了
- 20日 市主催の労働講座で比屋根毅氏（エー長が新垣支庁長へ要請（石垣—台湾間航空路線開設・離島航空運賃低減・国立観光総合大学設置調査）
- 22日 八重山家畜市場初セリを開催
- 23日 人間国宝・玉那覇有公紅型展を開催
- 23日 石垣港旅客ターミナルビル（仮称）の建設検討委員会を開催し、委嘱状を交付
- 23日 トライアスロン大会残層板を設置
- 24日 市制五十周年記念事業推進連絡協議会を開催
- 28日 学校給食週間で大演市長が大浜中学校を訪問。八重山養護学校では「寄せ鍋給食」を実施

二度目のW杯トライアスロン大会開催



伊原間保育所開所



真喜良小学校開校



戦争マラリア犠牲者慰霊碑除幕式

3月

- 21日 デルワイズが講演
- 21日 市青少年健全育成協議会が「ユー・マーレー（深夜はいかい）防止市民フォーラム」開催
- 25日 県は新空港候補地の宮良牧中地区での現地調査を再開
- 25日 石垣空港で航空機事故を想定した消防救難総合訓練
- 1日 市総合体育館のトレーニング室供用開始
- 1日 県立芸術大学が琉球古典芸能公演
- 2日 市百人委員会が大演市長へ活動報告とまちづくり提言を行う
- 2日 リサイクル友の会が青空自由市開催
- 5日 石垣市名誉市民推挙委員会が人間国宝の玉那覇有公氏を名誉市民にするよう市長に答申
- 7日 バイン産業再建のため、バインアップル対策室がJA八重山郡石垣支所に設置される
- 9日 トライアスロン大会を盛り上げるため市内二カ所で草花の苗植栽作業
- 11日 三月議会定例会で大演市長が施政方針演説
- 11日 第七代早稲田大学総長大演信泉生誕百年記念事業期成会の石垣信亨会長が募金で集まった一億六千万八千円を石垣市へ寄付
- 15日 大型豪華客船スーパースターカプリコン号が石垣港に入港、台湾の基隆と石垣を結ぶ
- 16日 八重山ライオンズクラブが七三〇交差点に石垣市シンボルマーク塔設置
- 18日 台湾・八重山視察団の三十名余りが復興航空機で石垣入り、観光資源調査や地元経済関係者と交流

4月

- 21日 第十二代石垣市教育長に選任された仲山忠亨氏へ金嶺功教育委員長から辞令交付
- 22日 市史編集委員会を開催
- 23日 うるずん八重山海開きを開催し、南国の夏をアピール
- 23日 石垣市史編集室が「村むら探訪」を行い元榑海村跡等を巡見
- 29日 八重山戦争マラリア犠牲者慰霊碑の除幕式と追悼式典を開催
- 30日 星野多目的共同利用施設落成記念式典を開催
- 1日 年度初め式
- 1日 登野城字会へ地縁団体認可証を交付
- 1日 市営伊原間団地起工式
- 2日 元沖縄県知事屋良朝苗氏の郡民追悼式を開催
- 3日 市立真喜良小学校が開校記念式典
- 5日 大演信泉記念館起工式
- 13日 97ITUトライアスロンワールドカップ石垣島大会&石垣島ファミリートライアスロン大会を開催。クリス・マコーマック選手（豪）とエマ・カーニー選手（豪）がW杯制覇
- 18日 市立伊原間保育所が入所式
- 24日 ごみ分別収集に向け、ごみ減量推進員に委嘱状を交付
- 24日 明和の大津波慰霊祭を開催
- 25日 「一日市長制」まちづくり提言で石垣第二中学校の慶田盛来さんと豊川恭子さんを表彰
- 26日 子ども博物館教室開講式
- 30日 石垣市平和行政推進委員会が平和事業計画等について会議

市制施行50周年記念式典を開催

玉那覇有公氏名誉市民顕彰



石垣-名古屋直行便就航



観光文化親善交流団ハワイ州訪問

- | | | | | | | |
|--|------------------|--|------------------|---|------------------|--|
| <p>14日 石垣市文化財愛護少年会が開講式</p> <p>12日 まつりインハワイ観光・文化親善交流団がハワイ州へ出発</p> <p>8日 龍船競漕大会を開催</p> <p>5日 石垣第二中の武道場とプールが完成</p> <p>5日 大海洋祭マンタピアと海神祭石垣市爬</p> <p>2日 市役所庁議室に旧大浜町長五氏の写真を掲載</p> <p>2日 ごみの五種類分別収集がスタート</p> <p>1日 「再発見・八重山の村」をテーマに第25回歴史博フォーラムを開催</p> | <p>6月</p> | <p>28日 市民憲章推進協議会が総会を開催</p> <p>26日 八重山修学旅行誘致委員会が本土での修学旅行説明会を開催</p> <p>25日 シンガーソングライターのエポが「海そして自然を歌う」をテーマにコンサートを開催</p> <p>15日 八重山修学旅行誘致委員会が本土での修学旅行説明会を開催</p> <p>15日 沖繩県本土復帰25周年を迎えるホームヘルパーを養成する介護労働者職業講習を実施</p> <p>13日 石垣市の農業経営改善計画認定書を八経営体に交付</p> <p>13日 「名蔵ダム」で湛水式を挙行</p> <p>10日 ANK機のタイヤがパンクし石垣空港が約六時間閉鎖</p> <p>9日 口蹄疫発生現地防疫対策本部が机上訓練を実施</p> <p>9日 八重山郡内の建設業関連業者へ公共事業説明会を開催</p> <p>7日 八重山郡内の建設業関連業者へ公共事業説明会を開催</p> <p>1日 定期人事異動を発令</p> | <p>5月</p> | <p>17日 平和宣言文入賞者を表彰</p> <p>23日 八重守の塔で石垣市主催平和祈念式典を開催、世界平和の鐘打式開催</p> <p>27日 台風八号が接近</p> <p>29日 石垣市綱引き大会を開催</p> | <p>7月</p> | <p>10日 「わだち〜八重山百年のあゆみ〜」石垣市制50周年記念写真展を開催</p> <p>10日 白保で「社明運動」地区集会</p> <p>12日 「女性講座いしがき97」開講式開催</p> <p>17日 石垣市と沖繩大学が同大学の自治体実習を開設するための覚書に調印</p> <p>18日 石垣-名古屋直行便(ANK)が就航し歓迎・出発セレモニーを開催</p> <p>20日 「海の日」にちなんで、石垣港みなとまつりを開催</p> <p>21日 石垣市四カ字の豊年祭催される</p> <p>22日 パンナ公園・ふれあい子どもゾーン(Eゾーン)開園</p> <p>22日 石垣市福祉のまちづくり条例制定検討委員会が大浜市長に条例案を答申</p> <p>25日 セス・レンキストさん(米国アイオワ州出身)を国際交流員に委嘱(財)自治体国際化協会の外国青年招致事業の一環)</p> |
|--|------------------|--|------------------|---|------------------|--|

とうばらーま大会で大底さんが歌唱の部最優秀賞



わんぱくトライアスロン大会



県総合防災訓練

女性会議を開催



慶田盛さんと仲本さん平和大使として広島市へ派遣

- 8月**
- 1日 観光週間にちなんで観光協会青年部や農協婦人部等が観光客をバイリンジューズで歓迎
 - 2日 ANKが石垣―宮古便を就航
 - 5日 広島平和記念式典へ平和大使として石垣第二中の慶田盛未来さんと八重山高校の仲本真理子さんを派遣
 - 7日 石垣市病害虫防除協議会委員へ委嘱状を交付
 - 9日 子ども劇団・星の子が「忘れな石物語・星になった子どもたちを」を那覇市で公演
 - 10日 わんぱくトライアスロン大会が行われ91名が熱戦を展開
 - 11日 久宇良公民館へ地縁団体認定証交付
 - 12日 石垣市経済懇話会が発足し18名の委員へ委嘱状を交付
 - 13日 石垣市行政改革推進委員会が会合を開き市行政改革大綱の進捗状況が報告される
 - 14日 「海の日」壁画コンクールで入賞者を表彰
 - 15日 終戦記念日平和記念鐘打式を開催
 - 17日 台風13号が接近し暴風域に入る
 - 19日 新石垣空港連絡調整会議開催
 - 19日 沖繩開発庁の笠原潤一政務次官来島
 - 20日 八重山平和祈念館落成報告会を開催
 - 25日 石垣市クリーンセンターが「火入れ式」を行う
 - 26日 八重山厚生園の早期建設で大濱市長が大田知事に要請
 - 26日 八島マリノズが西日本学童軟式野球大会で二連覇を達成
 - 27日 石垣市女性模擬議会を開催

- 9月**
- 1日 「防災の日」で災害を想定した県総合防災訓練を実施
 - 1日 私立海星小学校で石垣市給食センターの配食が始まる
 - 3日 「八重山観光感謝のつどい」を福岡で開催。(東京では5日に開催)
 - 5日 市立石垣保育所の園児が孵化させたアオウミガメを伊原間海岸へ放流
 - 5日 宮良橋の完成式が行われ、参加者が橋上パレードで祝う
 - 9日 石垣市消防本部が「救急の日」の趣旨についてPR活動
 - 10日 沖繩開発庁事務次官の牧隆壽氏来島
 - 14日 とうばらーま大会開催、歌唱の部で大底吟子さん、歌詞の部で仲吉委子さんが最優秀賞を受賞
 - 15日 敬老会を開催
 - 19日 「離島フェア'97」へ19業者が郡内の特産品を出展
 - 20日 「青少年の深夜はいかいをなくし、家族だらんタイムを実施しよう」をスローガンに青少年の深夜はいかい防止住民大会を開催
 - 22日 和字慶家所有の「和字慶墓」と同土地が石垣市に寄贈される
 - 25日 緑化コンクールで県立八重山養護学校が「特選」に入選
 - 29日 全国和牛能力共進会が入賞した「くにこ号」の所有者大浜善功氏が大濱市長へ受賞報告。全国畜産共進会特別表彰の小波蔵牧場(小波蔵大徳代表)へ特別賞を伝達
 - 30日 「ふたりのビッグショー」の公開録画が行われ、ジュディー・オングさんと渡辺真知子さんが熱唱

観光立市を高らかに宣言

全国スポレク祭 クロスカントリー大会開催



きんさん・ぎんさん来島



アジア民俗芸能祭「アジアの太鼓」

10月

- 1日 バヌアツ共和国から三人の記者来島し
地元記者や高校生と交流
- 2日 明石スカイレジャー振興協議会が結成
総会
- 4日 石垣市畜産共進会を開催
- 6日 百五歳の双子姉妹「きんさん、ぎんさん」が来島し、元気な姿で市民と交流
- 8日 石垣市観光立市宣言起草委員会が宣言文の最終素案と施策の基本目標を答申
- 10日 八重山警察署と八重山地区防犯協会が二百七カ所に「太陽の家」を委嘱
- 12日 石垣市民大運動会を開催し、さわやかスポーツを満喫
- 13日 「樹のホームステイ・21モデル推進事業」の推進協議会を開催
- 14日 八島小学校で「人権の花運動始め式」を開催
- 17日 畜産関係者を対象に口蹄疫の防疫机上訓練を実施
- 21日 「新石垣空港建設宮良牧中の調査を進める会」が会議を開催し、気象観測、環境現況調査、土質調査の概要を説明
- 22日 県八重山支庁新庁舎が完成し、落成式典を開催
- 25日 「あなたのまちに名球会がやってくる」で指導者研修会と歓迎のつどいを開催、野球教室、親善試合等を開催(26日)
- 1日 石垣島まつりが開催され、大演市長が「観光立市」を宣言。
- 3日 明石パラワールド(パラグライダー基地)供用開始
- 5日 八重山地区国民健康保険協議会が国保税の納付促進で広報活動

11月

12月

- 6日 八重山高校三年の砥板千夏さんが地域づくりアイディアコンペで国土庁長官賞を受賞
- 8日 「安良村緊急調査事業」で「安良村の泉」や「土器片」等を発見
- 10日 八重山地区防犯協会がライトアップ作戦のため石垣市や竹富町へ防犯塔を引き渡し
- 11日 「平久保地区農地開発事業」が完了し、同完了之碑を除幕
- 12日 「アジアに開かれた観光都市づくりをめざして」をテーマに、「石垣・台湾国際観光シンポジウム」を開催
- 12日 市制施行五十周年絵画・作文コンクールで入賞者を表彰
- 15日 全国スポレク祭石垣島クロスカントリー大会・アジア民族芸能祭「アジアの太鼓」を開催
- 20日 地方自治法施行五十周年記念式典(東京都で開催)において石垣市が自治大臣表彰を受ける
- 22日 県民体育大会(秋季大会)開催される
- 23日 「かがやき響き合う やいもの女たち」をテーマに同実行委員会がマルザーフェスティバルを開催
- 23日 石垣市健康づくり推進協議会が「歩く健康づくり一万歩」を実施
- 25日 石垣市クリーンセンターの竣工式を開催、環境に優しい資源循環型ごみ処理施設が完成
- 27日 県は新石垣空港調査の中間報告説明会を市内六カ所で開催(12月6日まで)
- 2日 大演信泉記念館落成式典を開催
- 3日 早稲田大学の奥島総長講演会開催
- 7日 健康福祉まつりを開催(8日まで)

石垣市クリーンセンター竣工式

県内初の流動床式の設備

公害防止を優先し 最新技術を導入



地球にやさしい環境を

本市では、近年の消費生活の多様化によるごみ量の増大のため、ごみを衛生的かつ安全に処理するため、平成三年に「一般廃棄物基本計画」を

策定し、ごみの減量化、分別収集体制の確立、再資源化を積極的に実施して地球環境に優しい循環型社会を目指したごみ処理を行うため、ごみ焼却施設の建設を進めてまいりました。また、石垣市ごみ処理対策委員会を設置し、ごみ

分別やリサイクル等について検討を進めました。

竣工式典には行政や施工者、地域住民ら約三百人が参加し、近代的なごみ焼却施設の本格稼働を祝いました。

式典に先立ち、アトラクションとして大浜獅子保存会による獅子舞が披露されたほか、関係者七氏によるテープカット、記念植樹が行われました。

式典では大湊市長が「当施設は、環境を重視して建設されており、そのために導入した流動床式焼却方式は県内初の方式として、本施設の要である。公害防止を最優先として、最新技術を導入し、運転の自動化からエネルギーの省力化、さらには大気に対する監視設備等が取り付けられ、あらゆる設備が環境保護のため設置されている。施設の管理運営に万全を期し、より清潔で美しい街づくりを推進したい」と式辞を述べました。式典終了後は参加者が施設見学を行い、センターの中央制御室やクリーン操作室などの近代的な施設を見学し、施設に対する理解を深めました。

紅型作品を石垣市に贈呈

人間国宝 玉那覇有公氏



人間国宝で石垣市の名誉市民である玉那覇有公氏が12月3日石垣市役所に大湊市長を訪ね、紅型染の着物を石垣市に贈呈しました。

玉那覇有公氏（紅型技能保持者）は昨年、沖縄の伝統文化を伝える染物・紅型（びんがた）の人間国宝（国の重要無形文化財紅型の保持者）に

認定され、今年1月に市内において紅型展を開催しました。また、七月に行われた市制施行五十周年記念式典において、五人目の名誉市民として顕彰されました。

玉那覇さんから贈呈された紅型は、「紅型両面染着物」で「菱形に新芽文様」と名付けられた作品です。

教育・文化活動の拠点として活用

第7代早稲田大学総長

大濱 信 泉 氏

偉大な功績を後世に伝える



関係者多数が参加してわれた落成式典



大濱信泉氏の胸像除幕式

大濱信泉記念館の落成を祝う



私学振興・沖縄問題の解決に全力

石垣市の名誉市民である大濱信泉氏をはじめとする郷土の偉人を顕彰し、生涯学習と教育・文化創造を推進する中核施設として建設計画を進めてきた大濱信泉記念館の落成

式と祝賀会が十二月二日に行われ、関係者多数が参加して落成を祝いました。

石垣市では、基本計画策定委員会を設置し、国や県をはじめ、第七代早稲田大学総長生誕百年記念事業期成会等関係者の皆様の支援を受け、地域の特徴を生かした施設づくりをめざして建設を進めてまいりました。

大濱信泉氏は、生涯における数多くのご功績の中で、私学振興をはじめ、沖縄問題の啓蒙宣伝に努められ、沖縄の復帰に重大な役割を果たしました。

落成式典には、奥島孝康早稲田大学総長、小玉正任沖縄協会会長、末次一郎氏、大濱信泉氏の長女・高橋淑子さん、次女・有泉迪子さんをはじめ県内外から関係者多数が出席して行われました。

教育・文化活動の拠点

式典に先立ち、テープカット、胸像の除幕式が行われました。式典において、大濱市長は「大濱信泉氏はわが国の

私学振興に多大な功績を残し、戦後の沖縄復興に大いなる貢献をした。記念館は、地域の教育・文化活動、生涯学習に寄与し、今後のまちづくりに役立つもの」と大濱氏の功績と、記念館活用について述べました。

第七代早稲田大学総長生誕百年記念事業期成会の石垣信亨会長は「偉大な功績を残した信泉氏を称える記念館の落成で大願成就の日を迎えました。石垣市の新しいシンボルとして地域社会に貢献することを祈念します」と喜びを表しました。

また、早稲田大学の奥島孝康総長は、「大濱先生は目配り、気配りの人であり、沖縄の復興にも大いに貢献した。大濱先生の記念館が石垣市の若者の勇気を奮い起こし、大きな励みになることを祈念している、記念館の完成を職員、学生ともども喜びたい」と祝辞をのべました。

記念館内には大濱信泉氏の足跡を語る写真や資料が展示され、功績の大きさを物語っており、式典終了後、参加者は館内を見学しました。

広報いしがき

十二月四日には市民会館大ホールに於いて全市民・郡民を対象に開催され、新石垣空港計画の概要をはじめ、今年三月から八月までの気象観測調査、冬季・春季の環境現況調査、赤土等流出防止対策の結果が説明・報告されました。

沖縄県では、新石垣空港建設地として適地か否かを判断するための客観的な資料を得ることを目的として、昨年から宮良地区での調査を実施し、同調査の中間報告説明会を市内六カ所において開催しました。

新石垣空港建設対策室の砂辺室長は、新空港建設問題の経過やこれまで行われた調査の結果を基に、郡民への協力を呼びかけました。大湊市長は、これまでの石垣市の取り組みと今後の事業推進に理解と協力を呼びかけました。尚、調査結果の最終報告は来年三月以降に行われる予定です。

石垣市では、これらの調査結果をふまえて早期着工に向けてあらゆる機会をとらえ、幅広い市民層との対話を重ね、コンセンサスづくりに最大限の努力をはらってまいります。

新石垣空港(宮良地区)調査 中間報告説明会開催



平成10年
4月12日

3度目のワールドカップ大会を開催 トライアスロン大会出場者を募集



三度目の開催となる98トライアスロンワールドカップ石垣島大会&98石垣島ファミリートライアス大会が石垣市街地を舞台にしたコースで4月12日に開催されます。

ワールドカップ大会は、外国のトップアスリートと国内の有望選手やが参加し、スピード感あふれる白熱した競技が繰り広げられ、各種メディアを通して世界各地に紹介されるレースです。ファミリー大会は、マイペースで、楽しく完走できることを目的としています。

西暦二千年に行われるシドニーオリンピックでは、トライアスロンが正式種目となります。ワールドカップ石垣島大会には、オリンピックを目指す世界各国の選手が出場し、激戦を展開します。

トライアスロン大会事務局では、12月8日(月)から出場者の募集を開始しました。

【参加資格】

平成十年度日本トライアスロン連合の登録選手を優先する。大会当日満15歳(高校生)以上の健康な男女(国籍問

わず)で、スイム、バイク、ランに相当の経験があり、それぞれ完走に自信のある者。本大会の申込み規定に定められた参加申込書、誓約書を提出して事務局より許可を受けた者。その他大会運営に支障が起きることが予想される場合は、参加をお断りする場合があります。但し、18歳未満及び高校生については、保護者の同意書を必要とする。

【大会日程】

4月10日(金)

選手受付登録・車検 13:00~17:00

4月11日(土)

選手受付登録・車検 10:00~15:00

コース下見1回 10:00~12:00

コース下見2回 13:00~15:00

競技説明会 15:00~16:00

開会式 16:00~17:00

4月12日(日)

選手最終登録 5:30~

競技開始 8:00~

競技終了 12:15~

表彰式・開会式

交流パーティー 19:00~

【申込み期間】

平成9年12月8日(月)から平成10年2月10日(火)まで(必着)

【申込み及び問い合わせ】

〒907

石垣市美崎町14番地 石垣市役所内
石垣島トライアスロン大会事務局

☎(09808)2-1212

沖繩の人類史

石垣市文化講演会

平成九年度石垣市文化講演会（石垣市教育委員会主催）が十一月八日、石垣市立文化会館にて行われました。

演題は「骨から見た沖繩のひと―沖繩の人類史はどこまで分かったか?―」と題し、琉球大学医学部の土肥直美先生をお迎えしての講演となりました。

土肥先生は、形質人類学と解剖学の専門で、その中でも、現在は南西諸島出土人骨を形質人類学的に調査・研究しており、精力的に活動を行っております。

講演会でははじめに縄文人、渡来系弥生人、沖繩・奄美の人、先島の人そして、古くは港川人とそれぞれの時代の骨格の個々の特徴が説明され、それぞれの類似点や相違点を解説しました。また、港



講演を行なった土肥先生

川人とアイヌ人の例を出して、「日本列島の二重構造モデル」という学説を分かりやすく説明し、沖繩の人骨研究の現状は、地域的にも時代的にも非常に限られた資料に基づくものであり、日本人の直接の祖先と考えられている港川人以降の形質の変化についてはほとんど分かっていない、沖繩のひとの成り立ちについては、まだまだ残された課題が多いことが明らかになっていく」と付け加えました。また「港川人は沖繩の環境に適応せずに絶滅したかあるいは他の地域へ移住していったのではありませんか」という説など、衝撃的な研究成果が発表されると報告し、「九州や大陸からの遺伝子の影響、農耕の開始に伴う生活環境の変化が骨格にどのような影響を及ぼしたのかなど、南西諸島の人骨研究は課題が多く、独自の歴史を踏まえないければ、十分に理解できないのではないだろうか」と沖繩や先島諸島における人類学の今後の課題を提示して、講演会を閉じました。このような形質人類学を対象とした講演会は、石垣市では初めてとあって、当日、会場には約百名の市民が詰めかけ、「自分自身の先祖がどこから来たのか」という興味深い話題に、熱心に聞き入っていました。

日本赤十字社員増強月間社資募集 石垣地区実績報告



日本赤十字社では、毎年創立の月にあたる5月を「赤十字運動月間」として、この月間を中心に全国の皆様に社員に加入していただくための「赤十字社員増強運動」を展開致しました。石垣市地区におきましても、この月間に多くの市民の皆様からご協力ご支援をいただきました。ここに厚く感謝しお礼申し上げます。

今後ともいっそうのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。なお、実績は次のとおりとなっております。

平成9年日本赤十字石垣市地区社資募集実績

目標額 6,337,500円

実績額 6,980,340円

| | | |
|------------|--------|------------|
| 5百円未満 | 17件 | 4,657円 |
| 5百円以上1千円未満 | 4,451件 | 2,208,148円 |
| 1千円以上1万円未満 | 623件 | 1,307,100円 |
| 1万円以上3万円未満 | 281件 | 2,840,435円 |
| 3万円以上5万円未満 | 4件 | 120,000円 |
| 5万円以上 | 1件 | 500,000円 |
| 合計 | 5,341件 | 6,980,340円 |

高額社資納入者 50万円 丸尾建設株式会社

日本赤十字社沖繩県支部

石垣市地区長 大瀧長照

まちづくりアンケート調査へご協力を

石垣市都市計画課では、全世帯を対象にまちづくりアンケート調査を実施します。

この調査の目的は、石垣市の将来の都市像（約10年～20年後）の基本方針の策定に向けて行うもので、日頃、市民の皆様が感じている身近な地域の「よさ」、「誇り」、あるいは「問題点」等について意見をお伺いし、豊かで住みよい石垣市をつくるための基礎資料として活用させていただくものです。

ご多忙のところ恐れ入りますが、石垣市まちづくりアンケート調査へご協力をお願いします。なお、各地区のプロパー（区長）が回収にお伺いします。

回収期限日 平成9年12月25日（木）まで

【問い合わせ】

石垣市役所 建設部都市計画課
都市計画係 ☎3-4207

新成人者の確認調査協力をお願い

石垣市では、新年1月15日に成人式典を実施しておりますが、本年度も新春と共にめでたく成人を迎える皆様の確認調査を行います。



住民台帳を基に作成された名簿により、地区プロパーの皆さんが調査に入ります。調査内容は、名簿漏れの成人者の確認や式典当日の出席の可否についての聞き取り調査を行います。

新成人対象者は昭和52年4月2日から昭和53年4月1日までとなっております。尚、早生まれ（1月から3月までに生まれた方）の皆様も慣例により、新成人者としての案内対象者となっております。

成人式典及び成人者名簿に関する問い合わせ
教育委員会社会教育課 ☎3-0373

新郵便番号がスタートします

～平成10年2月2日から～

平成10年2月2日から新郵便番号が7ケタになります。石垣市内の各地区の郵便番号は次のとおりです。今度の年賀状は、7ケタの郵便番号でご記入ください。ご協力をお願いします。



| | | |
|---|-----|----------|
| ア | 新川 | 907-0024 |
| イ | 石垣 | 907-0023 |
| | 伊原間 | 907-0332 |
| オ | 大川 | 907-0022 |
| | 大浜 | 907-0001 |
| カ | 川平 | 907-0453 |
| サ | 崎枝 | 907-0452 |
| シ | 白保 | 907-0242 |
| | 新栄町 | 907-0014 |
| ト | 桃里 | 907-0241 |
| | 登野城 | 907-0004 |
| ナ | 名蔵 | 907-0021 |
| ノ | 野底 | 907-0333 |
| ハ | 浜崎町 | 907-0013 |
| ヒ | 平得 | 907-0003 |
| | 平久保 | 907-0331 |
| フ | 桴海 | 907-0451 |
| マ | 真栄里 | 907-0002 |
| ミ | 美崎町 | 907-0012 |
| | 宮良 | 907-0243 |
| ヤ | 八島町 | 907-0011 |

新郵便番号案内サービス実施中

フリーダイヤル 0120-857552

【問い合わせ】

沖縄郵政管理事務所 ☎(098)865-2252

放送大学学生募集

放送大学全国放送は平成10年1月下旬から開始します。

放送大学沖縄地域学習センターでは、教養学部の平成10年度第1学期の学習を募集しております。授業は平成10年4月に開始します

【募集学生】

選科履修生（1年間在学）

科目履修生（1学期間「6か月」在学）

【出願期間】

平成9年12月15日～平成10年2月15日

【お問い合わせ】

放送大学沖縄地域学習センター

〒903-0129

西原町字千原1番地

（琉球大学附属図書館1階）

☎(098)895-5952

URL <http://www.u-air.ac.jp/hp>

FAX (043)211-8351

伊原間市営住宅の入居者を募集しています

- 【住宅名】石垣市伊原間市営住宅
 【所在地】石垣市伊原間20番地の3
 【募集戸数】3戸
 【間取り】3LDK
 【入居予定日】平成10年1月下旬
 【家賃】23,500円～51,600円（家賃の他に共益費が必要です）
 【入居資格】
 ①石垣市内に3ヵ月以上引き続き住所を有する者。②現に同居し、又は同居しようとする親族（婚姻の予約者を含む）があること。
 ③前年の収入額（同居親族に収入のあるときは、合算収入）が、法令に基づく計算後の月収額で、20万円以下であること。④現に、住宅に困窮していることが明らかな者。
 ⑤市民税など、諸税が完納していること。

【申込方法】

所定の申込書に(1)所得証明書(2)扶養証明書(3)住民票謄本(4)資産証明書等その他必要な書類を添えて都市計画課へ申込む

【選考方法】

実態調査を行い決定。入居申込者が多い場合は公開抽選で入居者を決定する。

【問い合わせ先】

石垣市建設部都市計画課

☎ 3-4207（直通）

☎ 2-9911（代・内線431）



財形教育融資制度をご利用ください

財形貯蓄をしている勤労者を対象に財形教育融資制度を紹介しています。対象者は、財政貯蓄をしている勤労者。貯蓄の種類は、一般財形貯蓄、財形年金貯蓄、財形住宅積貯蓄、のいずれでも結構です。

融資の対象者は、ご親族または勤労者ご本人が進学する際および在学中（修学）に必要な費用で、次のとおりです。

- (1)入学金、授業料1年分（4月～3月分）、寄附金、施設設備費など
- (2)受験料、受験のための旅費、宿泊料など
- (3)教科書、制服、下宿、通学に要する費用

【問い合わせ】

雇用促進事業団沖縄雇用センター

雇用改善部門 ☎(098)862-3214

FAX(098)861-3380



第30回菊花展示会

日時 12月28日から29日まで

場所 大川公民館

主催 八重山菊花同好会

燃やさないごみの収集日が 12月から週1回になりました

「燃やさないごみ」の収集日が12月から毎週1回行われるようになり、下表のとおり各地区の収集日が定められております。

もやすごみ等の収集日は、これまでどおり行われます。

また、これまで処分場（ちり捨場）へごみを搬入する際は、「搬入許可書」が必要でしたがこれからは、「搬入許可書」がなくてもごみの持ち込みが出来るようになりました。

| 地 区 | ●もやさないごみ ●資源ごみ（缶・ビン・ペットボトル等） ●有害ごみ | ●もやすごみ ●資源ごみ（新聞紙・雑誌・ダンボール等） |
|---|--|--------------------------------|
| 大川・石垣 美崎町・宮良 白保・崎枝～栄 | 木 | 火・金 (これまでどおり) |
| 新川・新栄町 浜崎町・真栄里 大浜・磯辺 | 金 | 水・土 (これまでどおり) |
| 登野城・平得 八島町・名蔵 川原など中部地区 大里～北部地区 | 土 | 月・木 (これまでどおり) |

もやすごみ等の収集日は、これまでどおりです。

ごみは指定日の朝、8時30分までに出して下さい。

【年末年始のごみ収集方法】

年内の収集は、そ大ごみが12月26日、その他の「もやすごみ」や「もやさないごみ」は12月31日まで収集します。

新年のごみ収集業務は1月5日から開始します。

【ごみの搬入】

一般の方が自分でごみを施設に持っていく場合、燃やさないごみはクリーンセンターへ搬入して下さい。燃やさないごみは処分場へ搬入して下さい。

【クリーンセンターへのごみの搬入】

一般の方がクリーンセンターへごみを搬入できるのは、月曜日から土曜日までの午前8時30分から午後4時までです。

（祝祭日も搬入できます）日曜日と正月三が日は搬入できません。

【ごみ処分場へのごみの搬入】

処分場（ちり捨場）へごみの搬入が出来る時間は、これまでどおり午前9時から午後7時までです。（正月三が日は搬入できません）

ごみの収集方法を周知するため、石垣市婦人連合会と石垣市ごみ減量推進委員が各家庭を訪問し、チラシを配布しながら指導しています。

| そ大ごみの収集日(これまでどおり) | |
|-------------------|------------------------|
| 月 | 登野城・大川・美崎町・八島町 |
| 火 | 平得・真栄里 |
| 水 | 石垣・新川・新栄町・浜崎町 |
| 木 | 大浜・磯辺・宮良・白保 |
| 金 | 大里～北部・崎枝～栄・名蔵・川平など中部地区 |

そ大ごみは、収集日の前日までに環境保護課へ申し込んで下さい

【問い合わせ】民生部環境保護課

☎2-1285 ☎2-9911(内線242・245)

石垣市クリーンセンター ☎8-6100

子どもの人権を守ろう 育てよう思いやりの心

幸せに生きていく権利は、日本国憲法ですべての人に平等に認められた権利、つまり、「人権」です。しかし、実際は男女差別、学校でのいじめ、外国人に対する差別など、人権を無視した行為が問題になっています。

こうした問題に目を向け、人権とは何か、人権の尊重とはどういうものなのかを理解することが私たち一人ひとりに求められています。陰湿で執拗ないじめ、教師による体罰、不登校、親による虐待など、子どもの人権にかかわる問題は依然として深刻な状況にあります。

差別やいじめをなくすためにも、お互いの異なる点を個性として尊重し、他人を思いやる心を育てることが大切です。

人権相談に関する問い合わせ

那覇地方法務局石垣支局

☎(09808)2-2004 FAX(09808)2-2060

